

国外宣教 祈りの課題 2021年9月 (この課題を祈祷会などでぜひご活用ください)

ブラジル 浜田 献陽子  ブラジリア アライアンス キリスト 宣教教会	<p>7月に次男湧希さんが受洗されました。主に感謝します。共に受洗された兄弟姉妹の信仰生活が主の守りの内にあるように。依然として続く感染拡大の中、教会と浜田先生たちの歩み、健康が守られるように。12月に大学受験を控えている真理生さんのために、どうぞお祈りください。</p>	タイ 河野 見・美千代  バンコク BGIS	<p>コロナの影響によって自宅でオンライン授業を受けている教会の子どもたちの学習が守られるように。訪問伝道で関わりのある家庭の経済的必要が満たされるように。毎週土曜日の訪問伝道の働きを主が豊かに用いてください。河野先生ご家族の健康が守られるように、お祈りください。</p>
		南アフリカ 金煥・朴貞玉  (委託派遣宣教師) 北西州	<p>宣教農場が整えられ、近隣の方々にとっての主の豊かな祝福となるように。農場内に設置された「ニュー希望チャペル」が全ての人の主にある新しい希望をもたらす場所として豊かに用いられるように。金先生ご夫妻の健康と日々の生活が主によって守られるように、どうぞお祈りください。</p>
		タイ 長谷部愛実  (委託派遣宣教師) チエンマイ 日本語 キリスト 教会	<p>在住邦人の中から求道者が起こされるように。信仰をもった在住邦人のタイ人家族にも福音が届くように。オンラインでの教育が長期化しているタイの子どもたちとご家族のために。日々の生活が守られるように。長谷部先生の健康と生活が支えられるように、どうぞお祈りください。</p>
今まで宣教師を派遣した国・地域のために	<p>台湾、インドネシア、カナダ(イヌイット)、パプアニューギニア、ネパールのために。それぞれの地で蒔かれたみことばの種が実を結ぶように。「主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることにおいて成長しますように。」(コロサイ 1:10)</p>	中国	<p>コロナ禍だからこそ限られた機会を用いて伝道している信徒たちの姿が伝えられます。話を聴き、共に祈るという地道な宣教の働きが進められているようです。目立たないところで、確実に主の愛が広められています。主が一人ひとりを通して更に御国を広めてくださるように、共に祈りましょう。</p>
－シンガポール－ フィールド・ズームアップ(※)教会形成・アジア21、そして世界へ…			国外宣教委員会
人口:541万人 クリスチャン人口:77万6千人(福音派24万3千人) 祈りの課題 <p>中国系住民は仏教徒が多く、マレー系住民はイスラム教徒が多い中、近年、教会は成長し、クリスチヤンは社会に良い影響を与えている。また、シンガポールは「アジアのアンテオケ」と呼ばれ、宣教団体の本部が置かれ、世界宣教の拠点となっている。シンガポールの教会がこの利点を生かし、国内の伝道とともに世界宣教を担えるようになります。</p>	宣教130周年記念大会(9月23日)に宣教師の先生方が集結予定です。夜の分科会でお話を伺い、共に祈ります。普段、直接お会いすることがなかなかできませんが、ぜひともこれを機に交流をもってください。主が私たちの「思いを一つにし」(コリント第二13:11)てくださいますように。皆さまのお祈りを感謝しつつ、ご参加をお待ちしています。		

(※)フィールド・ズームアップの祈祷課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータはwikipedia参照。